

令和7年度 第1回 福井県渋滞対策協議会

～福井県におけるTDM施策の取組み～

令和8年2月

1. TDMの実施概要

- ・ 国道8号、福井丸岡線(福井市内中心部)を朝の通勤時間帯に自動車を利用している方や福井市内中心部の企業などを対象とし、時間分散・経路転換の呼びかけを実施した(R6年度)。広報にあたっては、チラシ、ポスター、広報誌、道路情報板、メール、ラジオ、掲示板、バナー広告等の幅広い媒体を活用した。
- ・ 集中実施期間をR6年10月21日(月)～11月1日(金)とし、各種呼びかけを実施した。
- ・ R7年度は越前市 横市交差点の経路誘導対策を検討し、越前市から合意を得たため、本協議で実施の提案する。(最終頁に掲載)

○呼びかけ対象

国道8号、福井丸岡線(福井市内中心部)を朝の通勤時間帯に自動車を利用している方、福井市内中心部の企業など

○呼びかけ内容

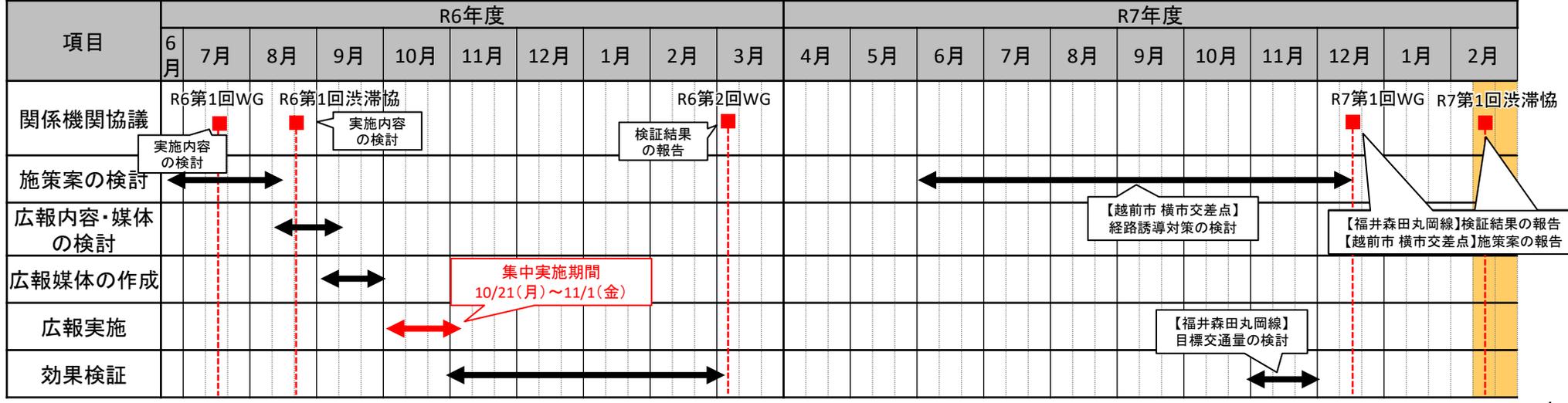
時間分散
7時30分～8時30分を避けた道路利用を呼びかける。

経路転換
福井森田丸岡線(R4.10部分開通)への経路転換を呼びかける。

○広報媒体

媒体	概要
チラシ	福井河川国道事務所、福井県、福井市のHPやSNSに掲載
ポスター	福井河川国道事務所、福井県庁、福井市役所、福井商工会議所等に掲載
広報誌	福井市報への掲載
道路情報板	福井市内4箇所の道路情報版に呼びかけ情報発信
メール	福井県、福井商工会議所登録企業へ、呼びかけメール配信
ラジオ	FBC、FMIにて、1分程度広報配信
掲示板	福井県の全庁内掲示板にて掲載
バナー広告	Yahoo!のバナー広告へ表示

○スケジュール(R6年度～R7年度)



2. TDM取組みの広報について

- TDMの主要な広報媒体としてチラシを作成。自治体のHPやSNS等にて掲載を行った。
- 表面はインパクトを高めるため掲載する情報を絞り込み、裏面で所要時間短縮効果等の詳細な情報を記載した。

○チラシ 表面

時間ずらせばラクなのに

疲れてる。ニンゲン渋滞で

福井中心市街地・朝の交通は
7:30~8:30に集中!!
 時間をずらしてみませんか？

集中呼びかけ期間 **10.21月** ~ **11.1金**

福井県渋滞対策協議会
 私たちは福井県の渋滞対策を検討しています。詳しくはこちら

○チラシ 裏面

渋滞ピーク時間 7:30 ~ 8:30 を避ければスムーズ！

8 国道8号における時間帯別の所要時間差

時刻	北向き (分)	南向き (分)
7:00	20	21
7:15	28	28
7:30	32	31
7:45	35	31
8:00	35	29
8:15	32	27
8:30	30	24
8:45	24	20

30 福井丸岡線における時間帯別の所要時間差

時刻	北向き (分)	南向き (分)
7:00	22	23
7:15	26	29
7:30	32	38
7:45	37	42
8:00	41	41
8:15	36	36
8:30	32	32
8:45	28	28

【出典】ETC2.0プローブデータ (R5.9~11年日)
 【地図】地籍情報をもとに加工して作成

九頭竜川付近の南北移動には新幹線沿いの「福井森田丸岡線」が便利！

7時台の所要時間
福井丸岡線
 1北行き 14分 18分 南行き
 延長:5.4km 信号交差点:21箇所

7時台の所要時間
福井森田丸岡線
 1北行き 10分 14分 南行き
 延長:5.0km 信号交差点:11箇所

福井森田丸岡線は、令和4年に開通した新幹線沿いの新しい道路です。福井丸岡線(県道30号線)と比べると信号の数が少なく、朝のピーク時に4分ほどの時間短縮ができます。

【出典】ETC2.0プローブデータ (R5.9~11年日)
 【地図】地籍情報をもとに加工して作成

お問い合わせ (福井県渋滞対策協議会)

福井県 〒910-8590 福井市大手3-17-1 TEL:0776-20-0474(道路建設課) https://www.pref.fukui.lg.jp/	国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所 〒919-8015 福井市花堂南2-14-7 TEL:0776-35-2661 https://www.kkr.mlit.go.jp/fukui/
--	---

2. TDM取組みの広報について

・ 福井河川国道事務所、福井県、福井市、福井商工会議所、福井県警が連携し、多様な媒体を使用して広報を実施した。

○道路情報板



○ポスター



○ SNS (福井県Facebook)



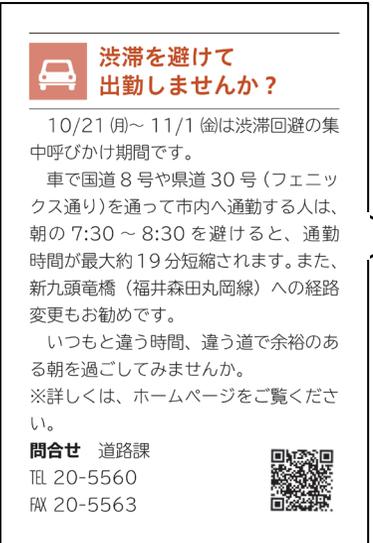
○ SNS (商工会LINE)



○ HP (福井県HP、福井市HP)



○ 広報誌 (福井市報)



2. TDM取組みの広報について

- 検索エンジンYahoo!JAPANのバナー広告を、TDM期間中に福井市内にいる人を対象として配信。約5,000回クリック頂くことができた。
- 福井新聞やYahoo!JAPANニュースにも掲載いただき、多くの方への認知につながった。

○バナー広告



**福井市内にいる
人を対象とした
広告配信**



○ネット記事

福井新聞やYahoo!JAPANニュースに取り組みを掲載頂いた。

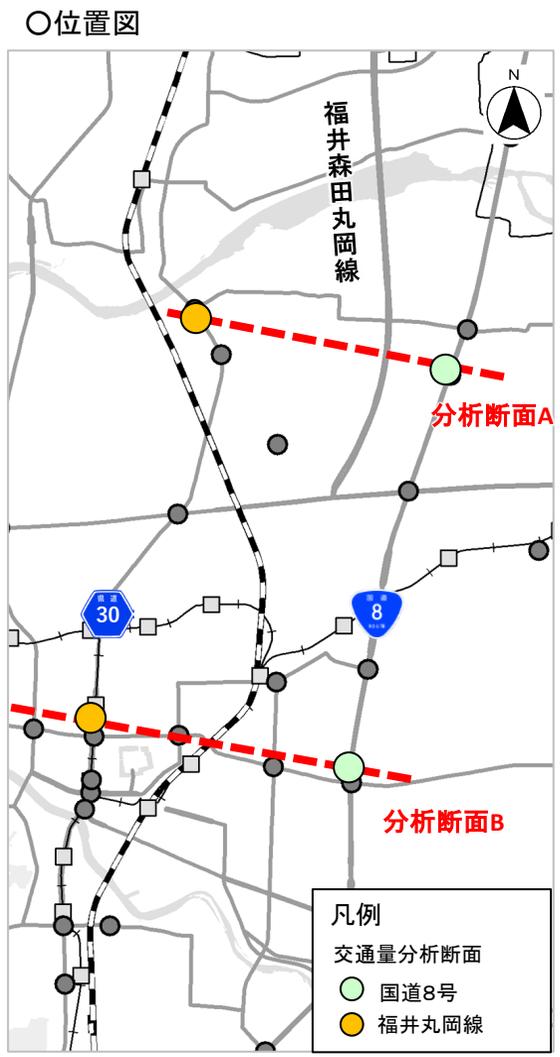
○各媒体の閲覧状況

発信元	媒体	閲覧状況
福井河川国道事務所	HP	4,808回 ※Yahoo!バナー広告 クリック数より
	X (全投稿合計)	閲覧数: 37,571回 (いいね: 33 リポスト: 122)
福井県	HP	587回
	X	閲覧数: 1,672回 (いいね: 20 リポスト: 9)
	Insta Gram	いいね: 39
	Face Book	いいね: 24
福井市	HP	29回
福井商工会議所	LINE	チラシ画像のインプレッション 表: 980回 裏: 2,680回
その他	Yahoo!バナー広告	表示回数: 1,207,067回 クリック数: 4,808回 (クリック率: 0.04%)

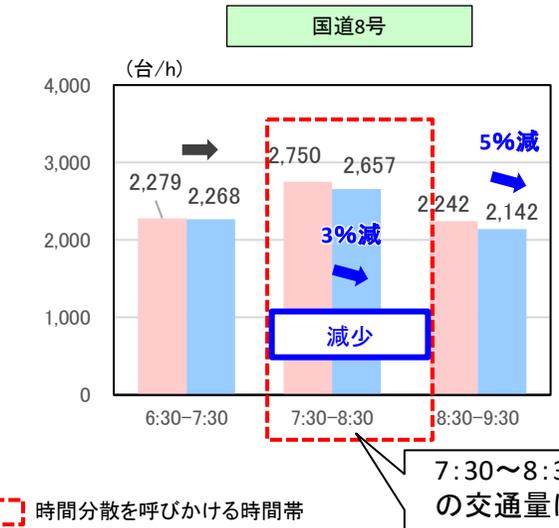
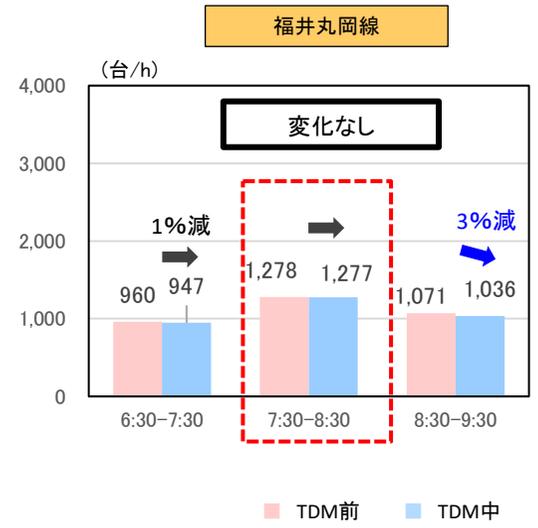
※上記、確認可能な媒体のみ掲載。閲覧数は確認日によって、若干変動あり。

3. 時間分散の呼びかけ効果

- 時間分散を呼びかける時間帯をみると、断面Aの国道8号のみ交通量が減少した。しかし、7:30~8:30の前後時間帯の交通量は減少、もしくは変化がないため、時間分散の効果として捉えない。



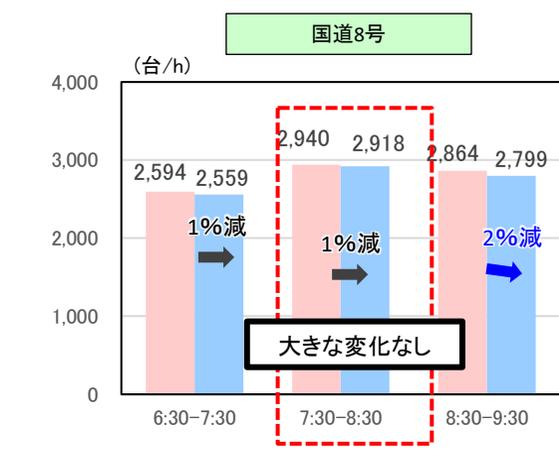
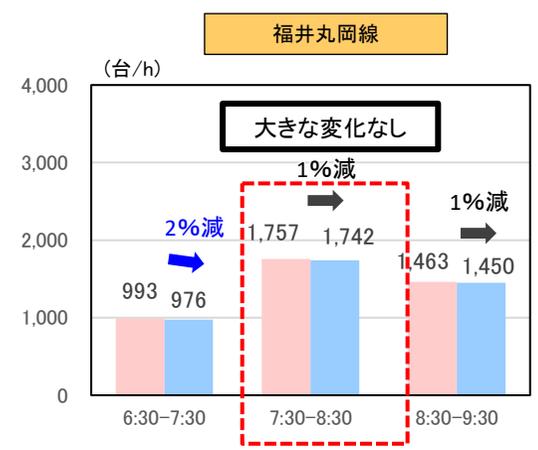
▼断面A(上下線合計)



時間分散を呼びかける時間帯

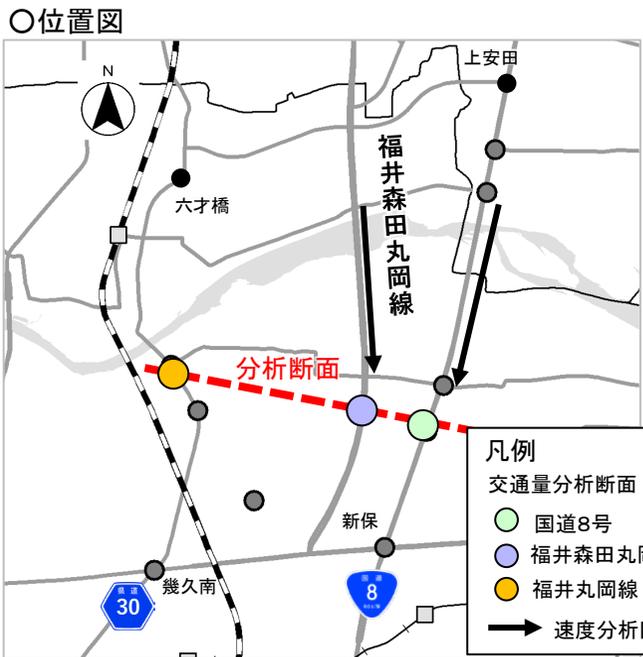
7:30~8:30の前後時間帯の交通量は減少/変化なしのため、時間分散の効果として捉えない

▼断面B(上下線合計)

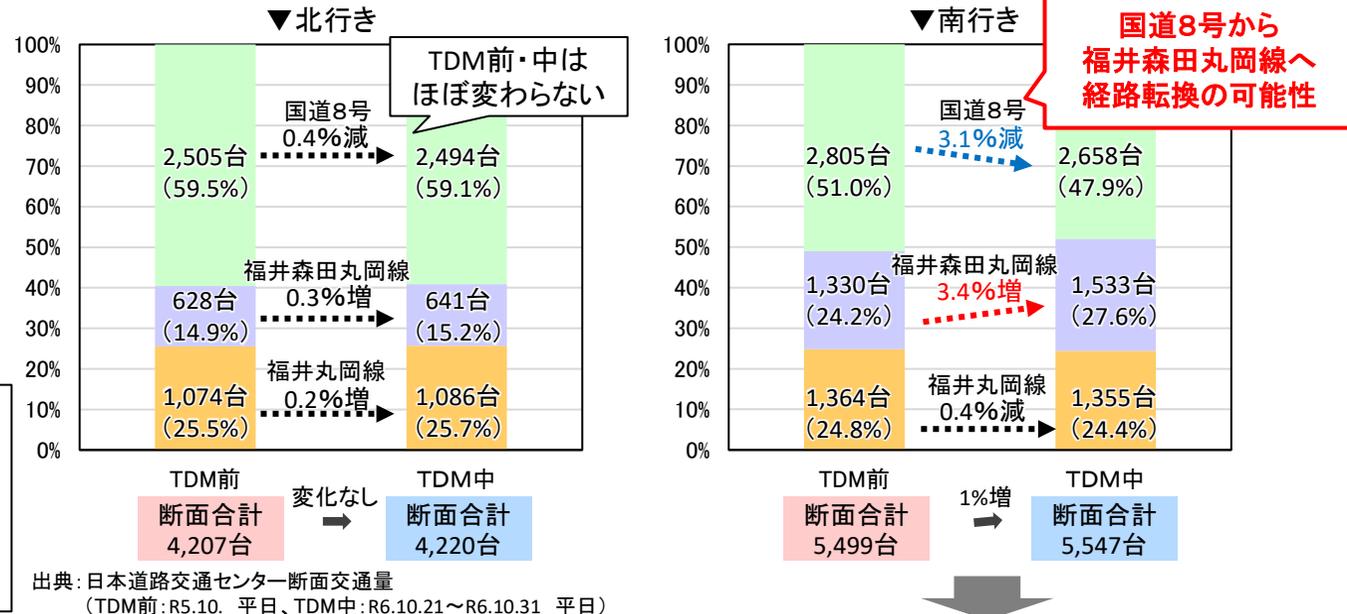


4. 経路転換の呼びかけ効果

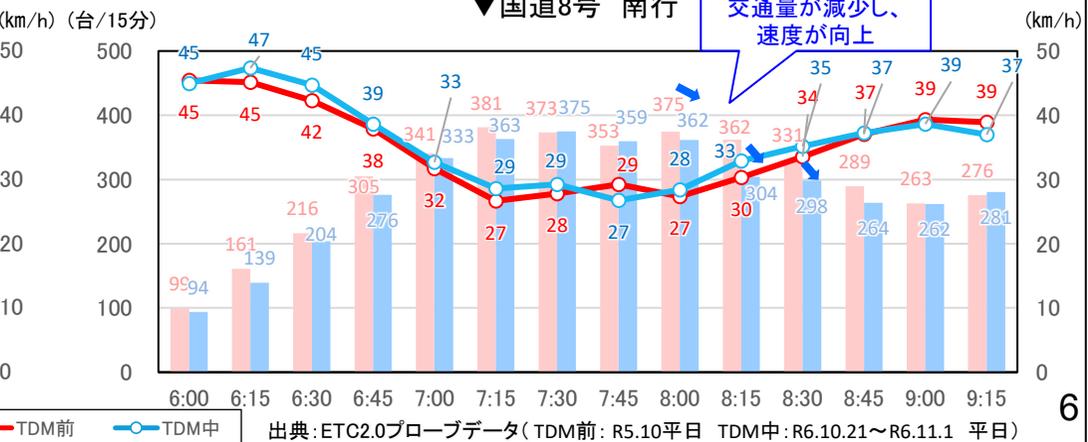
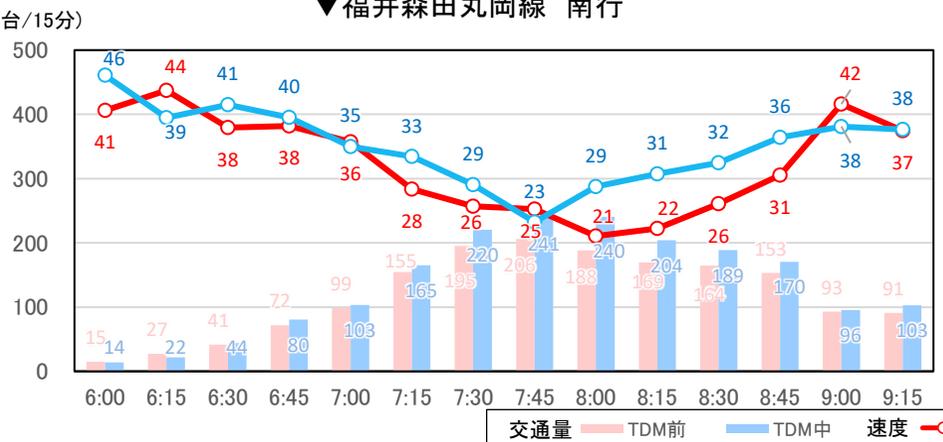
- 九頭竜川断面における断面交通量は、北行においては、全路線あまり大きな変化はなかった。一方、南行においては、国道8号が減少し、福井森田丸岡線が増加していることから、国道8号から福井森田丸岡線への経路転換している可能性が考えられる。
- 国道8号は、交通量が減少した8:00~8:45において、速度の向上が見られた。



○九頭竜川断面における交通量・分担率(7, 8時台合計)

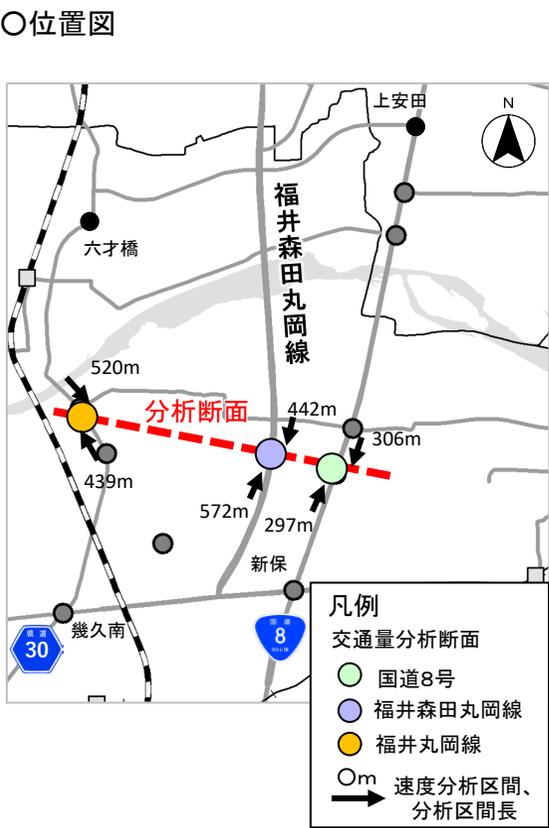


○箇所別交通量・速度

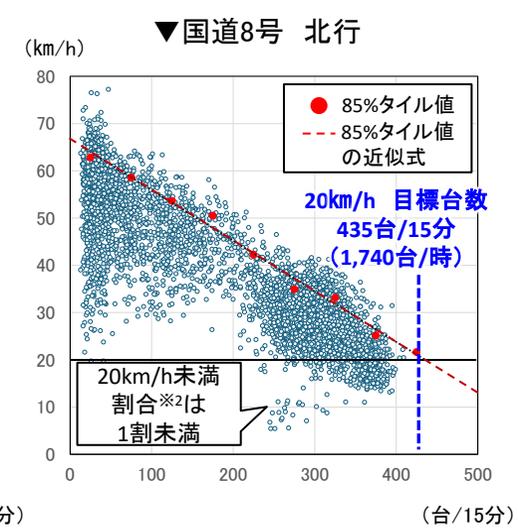
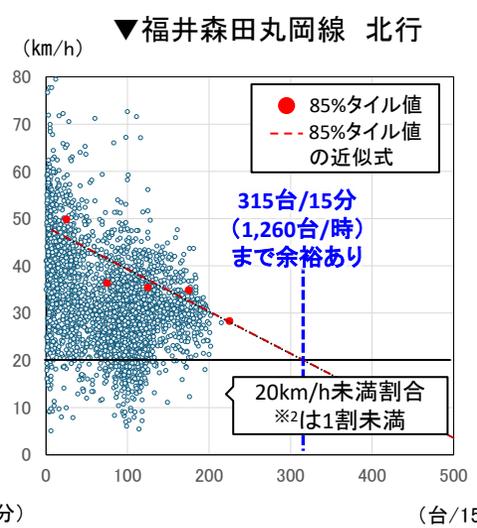
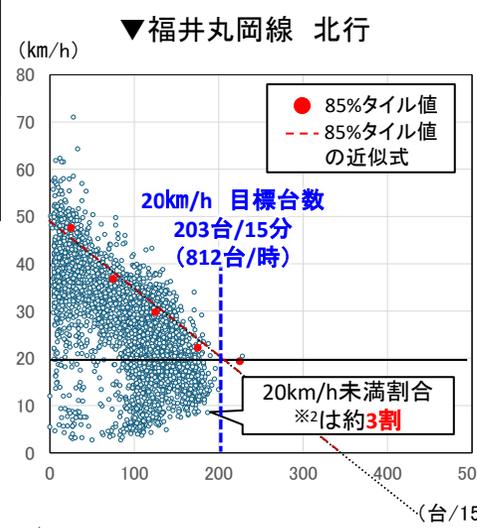
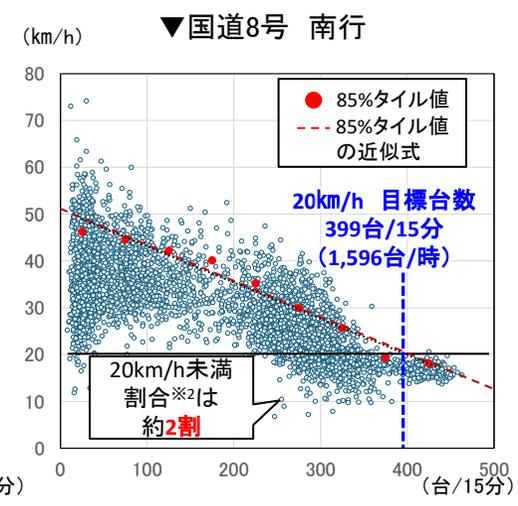
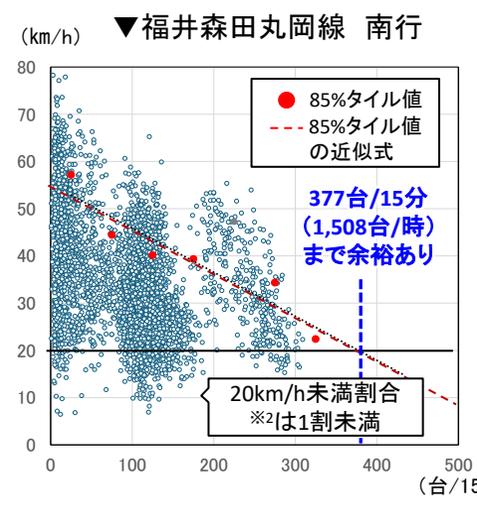
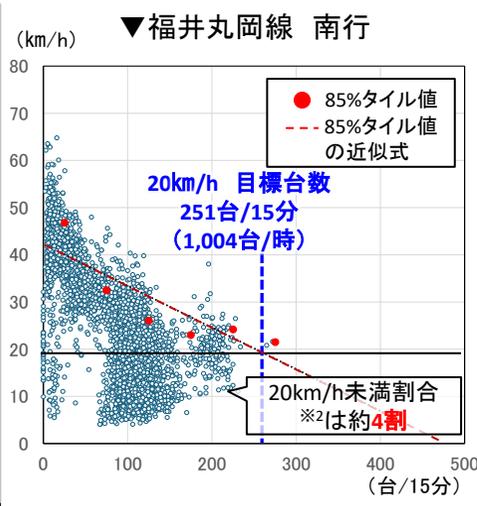


4. 経路転換の呼びかけ効果（期待される効果）

- 福井森田丸岡線は南行き・北行きともに、20km/hを下回るのは、全体のごくわずかな割合であり、交通容量の余剰がある。
- 福井森田丸岡線への交通転換により、福井丸岡線、国道8号への速度向上は引き続き検証する必要がある。



○断面交通量と速度の関係※1



出典：日本道路交通センター断面交通量(R6.9～R6.11平日)
ETC2.0プローブデータ(R6.9～R6.11平日)
15分毎平均交通量、旅行速度(0～24時)より作成

※1 断面交通量と速度の関係から、20km/hの時の交通量を出し、これを目標交通量とした。20km/hの時の交通量を出す際には、速度分布の85%タイル値の近似式を使用した。なお福井森田丸岡線 南行において、200台/15分の台数は非常に少なかったため、近似式算出から除いた。
 ※2 20km/h未満の割合は、ETCデータ、交通量が取得できたもののみを対象とした割合
 ※ 交通量調査・渋滞長調査結果から、渋滞を考慮した需要交通量を整理し、当分析で把握した目標交通量と差分をとることで、転換台数を出すことが可能である。

福井森田丸岡線への交通転換による、福井丸岡線、国道8号への速度向上は引き続き検証する必要がある。

5.まとめ

- ・ 認知度については、県・市職員などは認知度は高かったものの、一般の方の認知度が約2割にとどまっている。
 - ・ 交通面での変化については、国道8号の南行きにおいて、福井森田丸岡線への転換とそれによる速度向上が確認できた。
 - ・ 一方、その他断面・方向のピーク時の交通量については、大きな変化はなく、福井丸岡線からの経路転換や、時差通勤の呼びかけ効果は限定的であった。
 - ・ 今後の方針としては、周知の強化、経路転換の呼びかけの強化、経路転換強化に向けた追加対策を実施する。
- ※「福井都市圏における道路交通のサービス改善に向けた検討会」での議論内容を踏まえながら今後の方針を精査する。

まとめ

項目		結果
利用者の声	認知度	・ 県・市職員 約5割、 公務以外 約2割
	実施率	・ 県・市職員 約3割が行動変容。 ・ 公務以外 行動変容をした回答者なし。
交通状況	交通量	・ 国道8号の南行きにおいて、 福井森田丸岡線への転換が確認できた 。 ・ その他断面・方向のピーク時(7時半～8時半)の交通量については、 あまり大きな変化はなかった 。
	速度	・ 国道8号(福井森田丸岡線の並行区間)の南行きにおいて、 交通量の減少が顕著な時間 において、 速度が向上 した。 ・ その他、市内北部(森田丸岡線周辺)、中心部、市内南部ともに、 大きな変化はなかった 。
	所要時間	・ 市内全域、市内北部(福井森田丸岡線周辺)ともに、 効果は限定的 であった。 ・ 一方、福井森田丸岡線は国道8号からの交通転換による影響はなく、福井丸岡線よりも短かった。

課題

項目	課題
認知度実施率	・ さらなる認知度の向上が必要 ・ より効果的な広報活動の検討が必要
交通状況	・ 国道8号から福井森田丸岡線への経路転換による効果が一部確認できた。一方で、福井丸岡線からの福井森田丸岡線への経路転換はあまり見られなかった。 ・ 福井森田丸岡線は国道8号からの交通転換による所要時間増加はなかった。 ・ 時差通勤を呼び掛けた箇所については、効果は限定的である。

今後の対応方針

① 周知の強化

- ・ 横断幕等の路上での媒体増加により、利用者の目につく機会を増やす。
- ・ 回覧板、SNS広報等を強化する。

② 経路転換の呼びかけ強化

- ・ 国道8号からの経路転換が確認できたが、福井丸岡線からの転換がまだ少ないため、経路転換をより強くよびかける。具体には、福井森田丸岡線の延伸(R7年度末開通)、交差点改良(市道環状西線)によるアクセス改善についてもPRを実施。

③ 経路転換強化に向けた追加対策

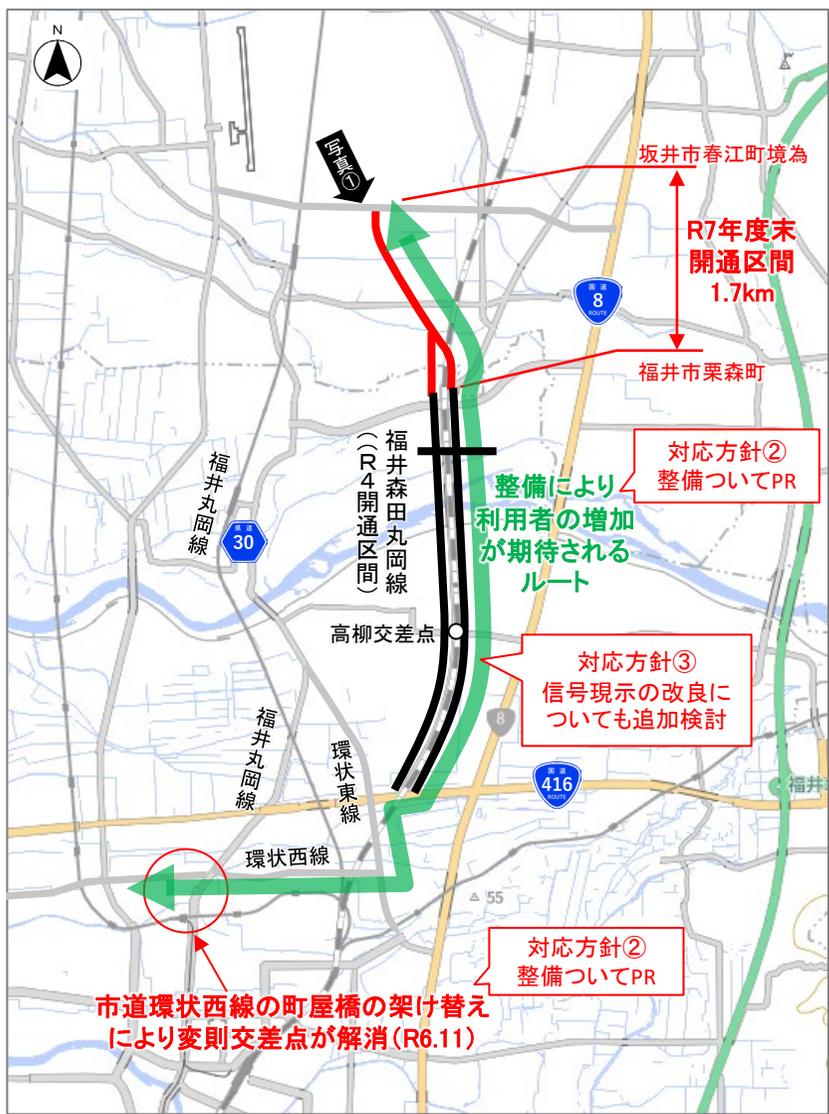
- ・ 福井森田丸岡線の南北方向の青信号の秒数を延伸し、より速度を向上させることで、周辺路線からの転換を促す。

④ 他地域への展開

参考① 福井森田丸岡線への経路転換の促進

- 福井森田丸岡線の延伸(R7年度末開通)、交差点改良(市道環状西線)により、アクセスが改善された
- 福井森田丸岡線の南北方向の青信号の秒数を延伸し、より速度を向上させることで、周辺路線からの転換を促す。

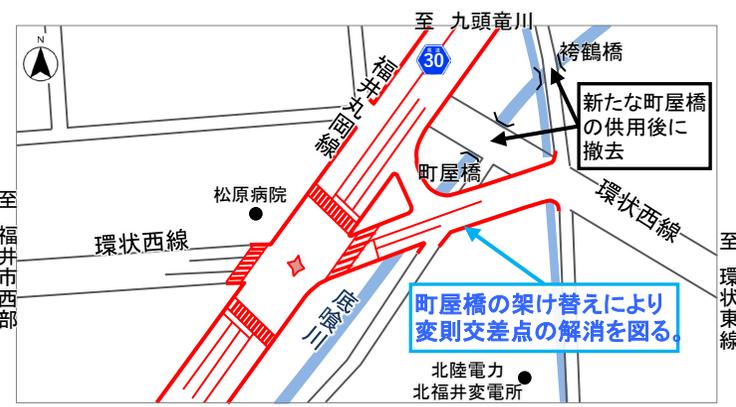
○福井森田丸岡線 整備



○福井森田丸岡線の延伸



○変則交差点の解消

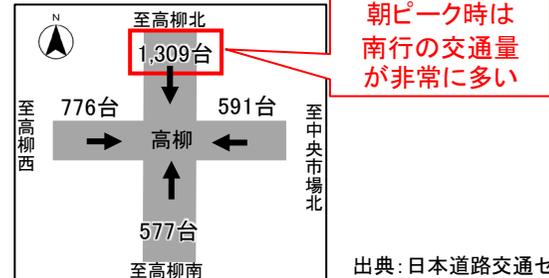


○信号現示の改良(福井森田丸岡線 高柳交差点 朝ピーク)

	1φ			2φ			3φ			
										東西方向の歩行者信号を押しボタン変更
	延長			延長			短縮			
現示秒数	G	Y	R	G	Y	R	G	Y	R	サイクル長
	43	3	2	11	3	4	46	4	4	120

出典: 警察提供資料

◆対象交差点交通量(7~9時)



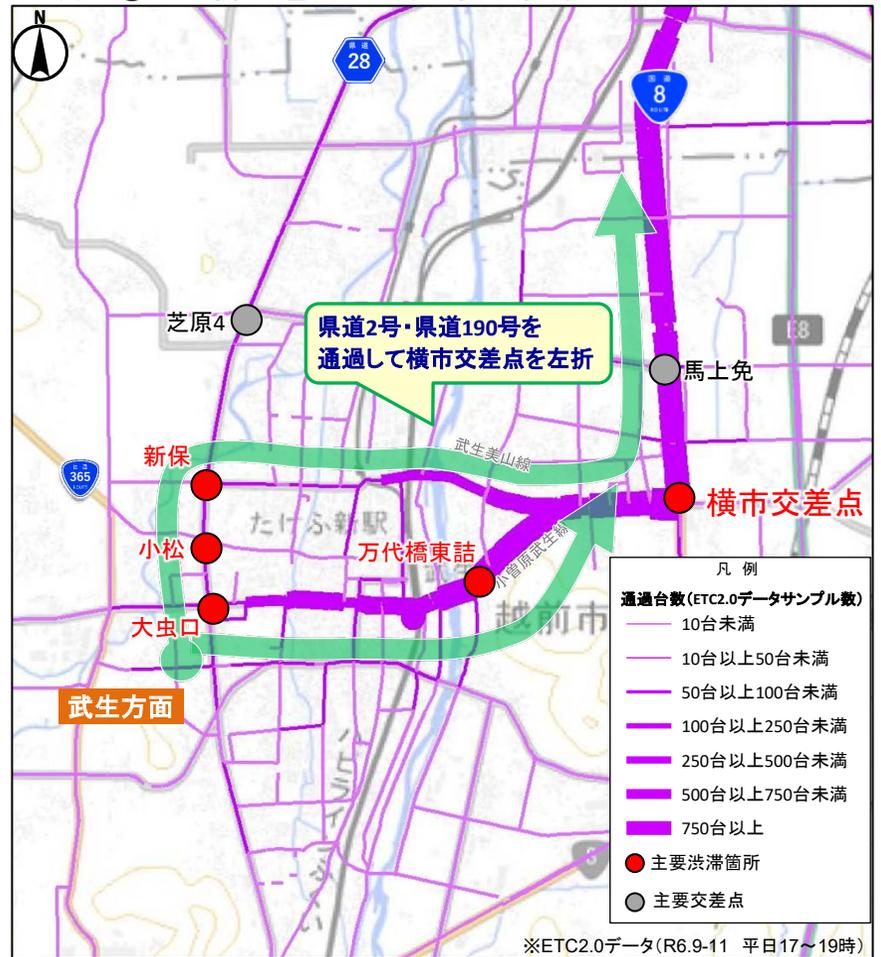
出典: 日本道路交通センター断面交通量(R6.9~R6.11平日)

参考② 他地域への展開について

- 越前市 横市交差点では、渋滞対策として、経路誘導対策を検討している。
 - 以下に示す案で、越前市と合意を得た。今後、WG、協議会で対策実施に向け検討を進める。
- 流入④の左折交通(タピーク時)の経路を分析した結果、県道2号(武生美山線)または県道190号(小曾原武生線)、横市交差点を經由し、国道8号を通過するパターンが多かった。
 - これらの交通を越前市道4801号を經由し、馬上免交差点で左折折するように誘導すると、流入④において最大で約24%の交通量を削減することができる。

対策のポイント(渋滞長調査結果より) 流入②:朝ピーク時の右折 流入④:タピーク時の左折

■ 流入④の左折交通(タピーク時)の経路



■ 流入④の左折交通(タピーク時)の経路誘導案

